

4月に入り、いよいよ授業も残り4週間を残すところとなり、交換留学も終盤に近づいてきました。あと少しで家族や友人に会える楽しみ半分、もっとアメリカで生活したいという悲しみ半分の心境です。

【授業について】

Humanities Perspectives on Genders and Sexuality について特に紹介します。この授業はリーディング課題やライティング課題が多く少し苦戦していますが、友人と一緒に論文を読み込むことできちんと授業内容を理解することができています。課題が多いため、きつい授業ですが、日本では考えにくい人種やジェンダーの多様性について新しい考え方を学べ、それまでとは違った物事の見方ができるようになっているので受講してよかったと思っています。授業でメディアにおけるジェンダーと人種の描写について学んだ際には、ディズニー映画「モアナと伝説の海」で映画分析を行いました。好奇心があり勇敢な女の子の冒険を描くことでどのようなジェンダーのメッセージが込められているのか、考えながら映画を見るのはとても楽しかったです。この授業を通して、卒業論文のテーマも見つけることができました。

Marriage and Family は授業中にパソコンで教授が出した質問に答え、出席している生徒の考えや意見を実際に取り入れながら講義が進むのでとても楽しく、参考になります。**American Sign Language 1** を言語としての視点で学んでいる時の疑問点（例えば手話はジェスチャーやパントマイムと似ている部分がある）が **Language and Culture** で言語習得や言語認知そして表現などの仕組みを知ることで、解決でき、また関連付けることができるので受講のしがいがあります。

【日常生活について】

日本の春休みは一ヶ月半と長いですが、アメリカの春休みは一週間しかありません。私は日本から訪れた両親にアメリカの食や文化、暮らしを紹介しました。私が暮らし慣れて当たり前を受け入れていたアメリカらしさに両親が驚く場面が度々あり、改めて文化の違いを認識、発見しました。

学期中の週末は、暖かい日はプールでゆっくりしたり、ルームメイトや **English Corner**（外国人のための無料の英会話クラス）で出会った友達とゲインズビルにある人気レストランを巡ったりしています。さすがは多様性が特徴のアメリカ、レストランの種類も豊富です。バーバベキュー、ブレイクファスト、ピザ、コーヒーショップに加え、イタリアン、メキシカン、ジャパニーズ、チャイニーズ、キューバン、と様々なスタイルの食べ物が食べられるので、食べるのが生き甲斐の私は毎回しゃいでいます。

残りわずかの留学生活、毎日を大切に充実した生活を送りたいです。



(写真) 旧暦で祝う中国の新年のつパーティーで、餃子作り。

1パターンしか知らなかった私が、餃子の様々な包み方を教えてもらいました。